

団体名

あーとあそび Labo てって

採択事業名

0歳からの造形あそび

① 採択事業の概要

1 解決したい地域課題とその背景

- ・ 子どもが自由に創造、表現できる場がほしい。
- ・ 年齢や地域を超えた、子どもどうしのつながりをもっとつくりたい。
- ・ 子どもの成長を見守る親どうしのつながりをつくりたい。

2 上記の課題を解決するための申請事業の概要

- ・ 「0歳からの造形あそび」というテーマで、どんな年齢の子どもも、それぞれの発達や興味に応じたあそびができるようなイベントを長岡京市で企画・実施する。
- ・ 子どもが熱中して遊べる場所や時間をつくることで、親もゆっくりと子どもを見守ったり子どもの成長を感じたりできる時間をつくる。
- ・ 親子ともに、こうした時間を過ごすことで、年齢や地域を超えたつながりをつくっていく。

3 事業内容によって到達したい状態や目標

- ・ 家庭では取り組みにくい造形あそびを通して、子どもたちの観察する力や主体的にあそびを発展させる力、あそびから得た経験を次の活動に生かす力を育む機会をつくる。

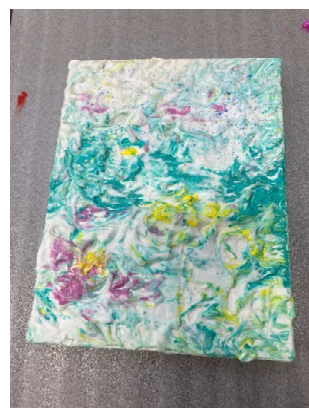
② 今年度の事業報告と今後の見通し

1 実際に実施した事業の内容と参加者数など成果

- ・ 小学校や幼稚園の長期休みに、計3回イベントを実施。
- ・ 長期休みだからこそ、年齢や地域を超えた、普段出会えない友達と、楽しく充実した時間を過ごしてもらいたいと考えて、夏休みと冬休みに実施した。
- ・ 五感をつかって遊んでもらうこともねらいの一つとしているため、夏は、さわるとつめたく気持ちのよい液体ねんどを使ったイベントを企画した。
- ・ 昨年度から継続して参加してくれている方や、今年度新しく申し込みしてくれた方もあったが、猛暑もあり、体調をくずしたお子さんが多く、一回目のイベントは会員の親子のみで行うことになってしまった。

- ・ 二回目のイベントも、一回目と近い日程で計画していたことから、計8名の参加であった。
- ・ 少人数だったので、落ち着いた雰囲気で、それぞれがやりたいあそびに自分のペースで取り組むことができ、満足のいく作品づくりをすることができた。
- ・ 三回目は、冬休みにランプシェードをつくるイベントを実施して、合計 15 名の参加者があった。
- ・ 年齢は関係なく、自分のつくりたい形をイメージしながら、それぞれの制作に一生けんめい取り組む子どもたちの姿が見られた。小さな年齢の子は、年上の子の作品をまねして、自分もつくろうとしてみたり、友達の作品を見て刺激を受けて、自分なりに工夫をこらしたりして、それぞれの作品を完成させることができた。

1 回目「液体ねんどでつくろう」 7/31@バンビオ創作室



2回目「液体ねんどでつくろう」 8/3@バンビオ配膳試食室



3回目「ランプシェードをつくろう」 12/27@バンビオ和室



2 広報の方法＊参加者を公募した方法

- ・ 公式ライン
- ・ Instagram
- ・ チラシ

3 収入を得る方法＊事業を今後も続けるための収入

- ・ 今年度の収入は参加費のみであった。
- ・ 来年度からは、収入の一つとして会費も検討していきたい。そのために、当日のイベントお手伝いスタッフの参加費割引など、工夫して会員を増やしていくことを目標にしたい。

4 次年度以降の事業の展開

- ・ 来年度は、これまでの活動に加えて、屋外でのイベント実施を増やしたい。
- ・ 事前予約なしで立ち寄った方が参加できるようなイベントを企画することで、いろいろな親子に参加してもらったり、団体について知ってもらえるきっかけづくりをしていきたい。